

下水道事業経営戦略

令和6年度決算の比較・分析結果について

1. はじめに

下水道事業経営戦略の『投資・財政計画』については、各年度決算終了後に決算額との比較・分析などフォローアップを行うこととしており、今般、令和6年度決算を調製したことから、「投資・財政計画」における試算値との比較を行った。

2. 比較・分析方法

財政計画を対象に、収益的収支（純損益の状況）、資本的収支（補填財源の状況）、一般会計繰入金の状況について、各事業（公共下水道事業／個別排水処理施設事業）別に、令和6年度決算額と「投資・財政計画」における試算値との比較を行った。

また、投資計画に係る測定指標とした雨水管渠整備進捗率について、令和6年度決算額と「投資・財政計画」における計画値との比較を行うとともに、財政計画に係る測定指標とした経常収支比率及び企業債残高対事業規模比率について、令和6年度決算額と「投資・財政計画」における計画値との比較を行った。

3. 比較・分析結果

①収益的収支（純損益の状況）

・公共下水道事業

収入は、他会計補助金の増などにより、試算値に比して976万1,125円の増となり、支出は、処理場費の増などにより、2,096万1,915円の増となった。その結果、経常損益は1,120万790円の減となったが、特別損益が1,951万1,565円の増となったことに伴い、経常損益に特別損益を加えた純損益は、831万775円の増となった。

・個別排水処理施設事業

収入は、使用料の減などにより、試算値に比して100万2,416円の減となり、支出は、個別排水処理施設管理費の減などにより、174万1,384円の減となった。その結果、経常損益、経常損益に特別損益を加えた純損益ともに、73万8,968円の増となった。

②資本的収支（補填財源の状況）

・公共下水道事業

収入は、企業債や国庫補助金の減などにより、試算値に比して3億1,545万5,169円の減となり、支出は、建設改良費の減などにより、4億548万9,886円の減となった。収入支出差引額は9,003万4,717円の増となった。

また、補填財源の残高については、収入支出差引額の増などにより、試算値に比して1,593万4,554円の増となった。

・個別排水処理施設事業

収入は、企業債の増などにより、試算値に比して215万5,420円の増となり、支出は、個別排水処理施設整備費の増などにより、175万8,442円の増となった。収入支出差引額は39万6,978円の増となった。

また、補填財源の残高については、減債積立金の増などにより、試算値に比して134万2,080円の増となった。

③一般会計繰入金の状況

・公共下水道事業

収益勘定における営業収益の一般会計負担金については、雨水減価償却費の減などにより、試算値に比して3,109万6,691円の減となった。一方、営業外収益の一般会計補助金については、資本費に対する繰入の増などにより、1,796万6,943円の増となった。

また、資本勘定における一般会計負担金については、雨水建設改良に要する経費の増により、378万6,989円の増となった。一方、資本勘定における一般会計補助金は、特別措置分の償還に要する経費の減により、19万4,005円の減となった。

・個別排水処理施設事業

営業外収益については、管理費の財源不足分の減などにより、試算値に比して30万7,685円の減となった。

また、資本勘定における補助金については、臨時措置分の償還に要する経費の減などにより、2万780円の減となった。

④測定指標の状況

・雨水管渠整備進捗率

雨水管渠整備進捗率は、雨水管渠整備計画における雨水排水事業の進捗度合いを図る指標である。

令和6年度の雨水管渠整備進捗率は計画値に比して9.32ポイント減の46.11%となった。

・経常収支比率

経常収支比率は、当該年度の収入で支出をどの程度まかなえているのかを表す指標であり、収支が黒字であることを示す100%以上となっていることが必要である。

令和6年度における公共下水道事業の経常収支比率は、処理場費の経常費用が見込みを上回ったことなどにより、計画値に比して0.87ポイント減の107.88%となった。

また、個別排水処理施設事業の経常収支比率は、計画値に比して4.72ポイント増の104.72%となった。

個別排水処理施設事業においては、一般会計との取り決めに基づき、基準外繰入により管理費の財源不足を補っているため、例年100%前後の数値となっている。

・企業債残高対事業規模比率

企業債残高対事業規模比率は、使用料収入に対する企業債残高の割合を表す指標であり、一般的に当該指標は低い方が望ましいが、その時々状況踏まえ、投資規模や料金水準が適切かどうか分析し、経営改善を図っていく必要がある。

令和6年度における公共下水道事業の企業債残高対事業規模比率は、企業債残高のうち一般会計負担額が見込みを下回ったことなどにより、計画値に比して6.55ポイント増の537.04%となった。

また、個別排水処理施設事業の企業債残高対事業規模比率は、年度末の企業債残高が見込を下回ったことなどにより、計画値に比して36.22ポイント増の2,064.20%となった。

収益的収支(純損益の状況) 令和6年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
営業収益	725,396,353	710,085,840	▲ 15,310,513
使用料	636,184,383	640,840,962	4,656,579
処理料	15,419,230	26,454,029	11,034,799
他会計負担金	73,682,040	42,585,349	▲ 31,096,691
その他営業収益	110,700	205,500	94,800
営業外収益	892,273,321	917,344,959	25,071,638
受取利息及び配当金	10	2	▲ 8
他会計補助金	504,995,889	522,962,832	17,966,943
長期前受金戻入	364,863,914	368,653,279	3,789,365
その他営業外収益	22,320,814	23,837,900	1,517,086
雑収益	92,694	1,890,946	1,798,252
収入計	1,617,669,674	1,627,430,799	9,761,125
営業費用	1,305,136,132	1,320,623,913	15,487,781
管渠費	39,164,826	37,671,275	▲ 1,493,551
処理場費	248,625,127	261,319,172	12,694,045
排水設備促進費	213,224	183,000	▲ 30,224
し尿投入施設運転管理費	6,324,000	6,700,000	376,000
総係費	27,592,563	32,033,355	4,440,792
職員給与費	52,227,297	49,712,715	▲ 2,514,582
減価償却費	920,959,244	925,149,157	4,189,913
資産減耗費	9,982,485	5,026,010	▲ 4,956,475
その他営業費用	47,366	2,829,229	2,781,863
営業外費用	182,411,542	187,885,676	5,474,134
支払利息及び企業債取扱諸費	182,411,542	186,824,161	4,412,619
雑支出	0	1,061,515	1,061,515
支出計	1,487,547,674	1,508,509,589	20,961,915
經常損益	130,122,000	118,921,210	▲ 11,200,790
特別利益	0	19,483,800	19,483,800
特別損失	65,853	38,088	▲ 27,765
特別損益	▲ 65,853	19,445,712	19,511,565
当年度純利益(純損失)	130,056,147	138,366,922	8,310,775
前年度末繰越利益剰余金	0	0	0
当年度末繰越利益剰余金	130,056,147	138,366,922	8,310,775

収益的収支(純損益の状況) 令和6年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
営業収益	4,056,226	3,566,420	▲ 489,806
使用料	4,056,226	3,566,420	▲ 489,806
営業外収益	13,350,417	12,837,807	▲ 512,610
他会計補助金	10,905,145	10,597,460	▲ 307,685
長期前受金戻入	2,445,272	2,240,347	▲ 204,925
収入計	17,406,643	16,404,227	▲ 1,002,416
営業費用	16,043,138	14,445,021	▲ 1,598,117
個別排水処理管理費	9,939,291	8,988,202	▲ 951,089
減価償却費	6,103,847	5,456,819	▲ 647,028
資産減耗費	0	0	0
その他営業費用	0	0	0
営業外費用	1,363,505	1,220,238	▲ 143,267
支払利息及び企業債取扱諸費	1,356,979	1,215,558	▲ 141,421
雑支出	6,526	4,680	▲ 1,846
支出計	17,406,643	15,665,259	▲ 1,741,384
経常損益	0	738,968	738,968
特別利益	0	0	0
特別損失	0	0	0
特別損益	0	0	0
当年度純利益(純損失)	0	738,968	738,968
前年度末繰越利益剰余金	0	0	0
当年度末繰越利益剰余金	0	738,968	738,968

資本的収支(補填財源の状況) 令和6年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
企業債	641,400,000	521,900,000	▲ 119,500,000
負担金	9,422,098	17,114,910	7,692,812
補助金	397,213,558	193,565,577	▲ 203,647,981
国庫補助金	235,659,465	28,418,500	▲ 207,240,965
一般会計繰入金	161,554,093	165,147,077	3,592,984
収入計	1,048,035,656	732,580,487	▲ 315,455,169
建設改良費	562,873,749	158,411,536	▲ 404,462,213
管渠建設費	290,751,302	125,763,307	▲ 164,987,995
処理場建設費	272,122,447	32,648,229	▲ 239,474,218
企業債元金償還金	1,239,561,221	1,238,533,548	▲ 1,027,673
支出計	1,802,434,970	1,396,945,084	▲ 405,489,886
収入支出差引額	▲ 754,399,314	▲ 664,364,597	90,034,717
補填財源	927,239,417	853,139,254	▲ 74,100,163
損益勘定留保資金	566,077,815	561,521,888	▲ 4,555,927
減債積立金	223,002,415	152,001,123	▲ 71,001,292
その他	138,159,187	139,616,243	1,457,056
補填財源残高	172,840,103	188,774,657	15,934,554

資本的収支(補填財源の状況) 令和6年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分	計画値	決算値	決算値－計画値
企業債	8,400,000	10,300,000	1,900,000
負担金	1,000,000	1,276,200	276,200
補助金	2,542,778	2,521,998	▲ 20,780
一般会計繰入金	2,542,778	2,521,998	▲ 20,780
収入計	11,942,778	14,098,198	2,155,420
建設改良費	10,160,000	12,485,000	2,325,000
個別排水処理施設整備費	10,160,000	12,485,000	2,325,000
企業債元金償還金	5,912,532	5,345,974	▲ 566,558
支出計	16,072,532	17,830,974	1,758,442
収入支出差引額	▲ 4,129,754	▲ 3,732,776	396,978
補填財源	2,960,514	3,905,616	945,102
損益勘定留保資金	3,658,575	3,216,472	▲ 442,103
減債積立金	▲ 852,308	▲ 165,455	686,853
その他	154,247	854,599	700,352
補填財源残高	▲ 1,169,240	172,840	1,342,080

一般会計繰入金 令和6年度決算比較

(公共下水道事業)

(単位:円)

区 分		計画値	決算値	決算値－計画値
収益勘定	営業収益	73,682,040	42,585,349	▲ 31,096,691
	一般会計負担金	73,682,040	42,585,349	▲ 31,096,691
	雨水処理に要する経費	73,682,040	42,585,349	▲ 31,096,691
	雨水処理人件費	4,300,990	2,362,298	▲ 1,938,692
	管渠費修繕料	364,871	0	▲ 364,871
	管渠費委託料	3,630,841	3,249,070	▲ 381,771
	処理場費消耗品費	264,000	264,000	0
	雨水減価償却費	56,004,918	27,633,624	▲ 28,371,294
	雨水支払利息	9,116,420	9,076,357	▲ 40,063
	営業外収益	504,995,889	522,962,832	17,966,943
	一般会計補助金	504,995,889	522,962,832	17,966,943
	下水道規制事務費	7,267,749	7,441,989	174,240
	規制事務人件費	7,267,749	7,441,989	174,240
	水洗便所改造事務費	4,235,115	2,997,467	▲ 1,237,648
	改造事務人件費	4,199,996	2,964,467	▲ 1,235,529
普及促進事務費(手数料)	33,605	0	▲ 33,605	
普及促進事務費(備消耗品費)	0	0	0	
水洗便所改造補助金及び利子補給金	1,514	33,000	31,486	
資本費に対する繰入(分流式及び高資本費対策)	477,199,627	495,957,792	18,758,165	
臨時財政特例債の償還に要する経費	0	0	0	
普及特別対策債の償還に要する経費	7,417,178	7,417,178	0	
特別措置分の償還に要する経費	7,660,220	8,098,406	438,186	
児童手当に要する経費	1,216,000	1,050,000	▲ 166,000	
資本勘定	負担金及び分担金	5,000,511	8,787,500	3,786,989
	一般会計負担金	5,000,511	8,787,500	3,786,989
	雨水建設改良に要する経費	5,000,511	8,787,500	3,786,989
	補助金	156,553,582	156,359,577	▲ 194,005
	一般会計補助金	156,553,582	156,359,577	▲ 194,005
	臨時財政特例債の償還に要する経費	0	0	0
	普及特別対策債の償還に要する経費	74,108,521	74,108,521	0
特別措置分の償還に要する経費	82,445,061	82,251,056	▲ 194,005	
合 計	740,232,022	730,695,258	▲ 9,536,764	

一般会計繰入金 令和6年度決算比較

(個別排水処理施設事業)

(単位:円)

区 分		計画値	決算値	決算値－計画値
収益勘定	営業外収益	10,905,145	10,597,460	▲ 307,685
	一般会計補助金(基準内)	4,525,899	4,787,893	261,994
	資本費に対する繰入(分流式及び高資本費対策)	4,114,545	4,418,918	304,373
	臨時措置分の償還に要する経費	411,354	368,975	▲ 42,379
	一般会計補助金(基準外)	6,379,246	5,809,567	▲ 569,679
	管理費の財源不足分	6,379,246	5,809,567	▲ 569,679
資本勘定	補助金	2,542,778	2,521,998	▲ 20,780
	一般会計補助金(基準内)	1,782,778	1,613,198	▲ 169,580
	臨時措置分の償還に要する経費	1,782,778	1,613,198	▲ 169,580
	一般会計補助金(基準外)	760,000	908,800	148,800
	建設改良費の財源不足分	760,000	908,800	148,800
合 計		13,447,923	13,119,458	▲ 328,465

【令和6年度決算比較】 (公共下水道事業)

■雨水管渠整備進捗率

	【計画値】	【決算値】
a 年度末の雨水管渠整備延長	5,806.01	4,829.58
b 雨水管渠整備計画に基づく雨水管渠総整備延長	10,475.01	10,475.01
c 雨水管渠整備進捗率(a/b×100)	55.43	46.11

■経常収支比率

	【計画値】	【決算値】
d 経常収益	1,617,669,674	1,627,430,799
e 経常費用	1,487,547,674	1,508,509,589
f 経常収支比率 (d/e×100)	108.75	107.88

■企業債残高対事業規模比率

	【計画値】	【決算値】
g 年末の企業債残高	13,613,533,588	13,404,994,423
h 企業債残高のうち一般会計負担額	10,110,849,261	9,820,265,291
i 営業収益	725,396,353	710,085,840
j 雨水処理負担金	65,121,338	42,585,349
k 企業債残高対事業規模比率 $\left(\frac{g-h}{i-j}\right) \times 100$	530.49	537.04

【令和6年度決算比較】 (個別排水処理施設事業)

■経常収支比率

	【計画値】	【決算値】
d 経常収益	17,406,643	16,404,227
e 経常費用	17,406,643	15,665,259
f 経常収支比率 (d/e×100)	100.00	104.72

■企業債残高対事業規模比率

	【計画値】	【決算値】
g 年度末の企業債残高	117,290,654	104,857,150
h 企業債残高のうち一般会計負担額	35,031,047	31,239,216
i 営業収益	4,056,226	3,566,420
j 雨水処理負担金	0	0
k 企業債残高対事業規模比率 $\left(\frac{g-h}{i-j}\right)*100$	2,027.98	2,064.20

【令和6年度決算比較】

(公共下水道事業)

■雨水管渠整備進捗率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
55.43	46.11	△ 9.32

■経常収支比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
108.75	107.88	△ 0.87

■企業債残高対事業規模比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
530.49	537.04	6.55

(個別排水処理施設事業)

■経常収支比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
100.00	104.72	4.72

■企業債残高対事業規模比率

(単位：%)

計画値	決算値	決算値－計画値
2,027.98	2,064.20	36.22